

# 目 次

## 序 章

- 本プログラムの目的 1

## 第1章 方法論概略

- 1 CRA としての教育の必要性和ミッション 2
- 2 教育目標（ゴール）とカリキュラム 2
- 3 個別目標 3

## 第2章 コースの設定と具体的方法

- 1 OJT 研修生コース 4
- 2 モニタリング室配属部員コース 4
- 3 具体的方法 5

## 第3章 教育方略と実際

- 1 Kolb の学習モデルの紹介と経験学習の活用 6
- 2 研修項目とフィードバックの実践 7
- 3 コンテンツの作成と利用 8
- 4 作成したコンテンツ 9
  - モニタリングの業務フローチャート
  - 研修項目一覧表
  - 個別目標別チェックリスト
  - 略語一覧
  - 42 項目の研修内容

## 第4章 評価とフィードバック

- 1 ポートフォリオ 100
- 2 多肢選択問題 101
- 3 OSCE 103
- 4 研修のまとめ（プレゼンテーション） 104

## 資料集

- 資料1 模擬カルテ① 106
- 資料2 模擬カルテ② 107
- 資料3 模擬カルテ③ 108
- 資料4 模擬治験スケジュール 109
- 資料5 模擬カルテ④ 110
- 資料6 模擬治験バイタル結果 111
- 資料7 模擬 CRF ① 112
- 資料8 模擬 CRF ② 113
- 資料9 模擬 CRF ③ 114
- 資料10 模擬 CRF ④ 115
- 資料11 多肢選択問題解答と解説 116